



つくば市議会だより

SUKUBA-28

議会をもっと知りたくなる情報紙

6月定例会 No.162
 令和2年(2020年)8月1日発行
 発行：つくば市議会
 編集：議会報編集委員会

・一般質問	P2～3
・一般質問・委員会審査	P4
・第1回臨時会	P5
・第2回臨時会	P6
・6月定例会	P7
・特集	P8

新型コロナウイルス感染防止に対応した議会運営をしています！



本会議

- ▶ ソーシャルディスタンスを確保するため、**半数入場、半数退場**で実施
- ▶ 会議冒頭および討論・採決のみ全員入場で実施

一般質問

一般質問は各議員にとって多くの市民の声を執行機関に届ける重要かつ貴重な時間ではありますが、新型コロナウイルス感染防止のため議会で取り得る方策などを十分考慮し、下記の対応で行いました。

- ▶ 総質問人数は**9名**
(所属議員数に応じ、会派ごとに2名または1名)
- ▶ 1日に行う一般質問人数は**3名程度**
- ▶ 質問内容は**緊急性を考慮**し、会派で調整し実施



委員会

- ▶ 座席の間隔を確保できる会場で実施
- ▶ 通常、2委員会を同時開催しているところ、午前・午後に分けて**1委員会ずつ**の開催

▼半数入場での本会議の様子



▼間隔を確保した委員会の様子



つくば市議会は緊急時に必要な議会対応策を検討しています！

**「オンライン本会議の実現に必要な
 となる地方自治法改正を求める
 意見書」**を国に提出しました！

☞ 詳しくは [〈P7 6月定例会〉](#) へ

新型コロナウイルス感染防止のため、全国的にテレワークの導入などが推進されている中、つくば市議会はタブレットなどを活用した会議システムの導入準備を進め、非常時においてもスムーズな議会対応を行うための対応策の検討を開始しています。



6月定例会ハイライト

- 一般質問 9名の議員が白熱の議論を展開
- 議案審議 議案など10件、請願1件、意見書案2件を審議

第1回臨時会ハイライト

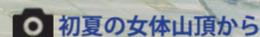
- 議案審議 議案など8件を審議

第2回臨時会ハイライト

- 議案審議 議案など16件を審議

9月定例会開催予定

- 8月27日(木) 開会・議案上程・決算特別委員会
- 9月3日(木) 一般質問
- 4日(金) 一般質問
- 7日(月) 一般質問・議案等総括質疑・決算特別委員会
- 9日(水) 決算特別委員会・総務委員会・文教福祉委員会
- 10日(木) 決算特別委員会・市民経済委員会・都市建設委員会
- 15日(火) 決算特別委員会
- 18日(金) 討論・採決・閉会



自民つくばクラブ、新しい風



新型コロナウイルス感染症対策について

以下5項目の質問について、現在の状況および今後の対応と課題について伺います。①真つ先に危機に瀕した観光・ホテル業、また、飲食業を初めとした多くの小売業など、ありとあらゆる業種に影響が出ている中で、②長く休みが続いた教育の現場での対策、③弱者である高齢者や障害者などの対策、④窓口対応や一般業務での市職員への対策、⑤財源の許容範囲と使途。

援給付事業、緊急支援給付事業、市内事業者応援チケット事業、宿泊事業者支援給付事業、雇用促進事業のほか、食料品などを就学援助世帯や帰省自粛中の学生に配布する事業を7月に開始します。②人数を制限した入学式など、感染症対策の徹底や、長期間の臨時休校による子どもや保護者の不安解消のための相談などの支援をしていきます。③70歳以上の高齢者に、1人3枚マスクを送付、また70歳以上18歳以下、障害のある市民を対象に、市内店舗で利用できる商品券を送付します。また、高齢者や障害者が自宅でできる健康体操動画を作成し、健康維持などに役立てていただけるような取り組みを進めています。④職員のマスク着用などの徹底と窓口にアクリル板を設置したほか、在宅や分散勤務により執務室の職員数の半減を行いました。⑤新型コロナウイルス感染症緊急対策として、令和2年3月定例会から第2回臨時会までに8回の補正予算を編成し、総額約257億8000万円の対策予算を計上、また、今定例会における補正予算では約5億3000万円の対策予算を計上しました。

今後のコロナウイルス感染症に関する対策について

今後、大きな景気後退が予想されます。コロナ鬱、自殺対策、防犯対策について伺います。



このほか、マイナンバー制度、水道料金の減免、地域コミュニティ形成の場所について質問しました。

機関と連携した心の相談を新たに実施し、自殺対策に関する連携会議での意見などを参考に、心の健康の保持に積極的に取り組んでいきます。防犯対策として、コロナ関連詐欺などに関する犯罪防止の啓発チラシの区巡回や、特殊詐欺防止の啓発チラシのホームページ掲載などを行い、防犯パトロールなどで犯罪抑止の広報活動を実施しています。

国内感染者17529人、死者927人(6月15日現在)感染対策に伴い、外出自粛要請が出され、5月末には緊急事態宣言が全面解除され、政府はコロナ不況対策を200兆円と過去最大規模の補正予算を決定、国民に「特別定額給付金」10万円とマスク2枚を支給、県や市も個人・事業者に向け支援対策を実施しています。第2波、3波の拡大防止など、「3密」をさける避難所対応策について伺います。

新型コロナウイルスで3密を避けた避難所対策について



県道赤浜谷田部線のバイパス整備方針と都市計画道路妻木金田線の整備推進の方針について

県道赤浜谷田部線のバイパス整備方針と都市計画道路妻木金田線の整備推進の方針について



このほか、保険と介護予防事業の新設など、市長公約事業ロードマップの推移、筑波山地域ジオパークの中核拠点について質問しました。



▲開通した妻木金田線

このほか、観光行政、街づくり、農業政策について質問しました。

師原から県道つくば古河線まで、そして以北の安食地区までの整備方針について、伺います。

一般質問

つくば・市民ネットワーク



新型コロナウイルス感染症の第2波への備えは?

小森谷 佐弥香 議員

質疑 検査と受け入れ体制の状況について伺います。

〔答弁〕 PCR検査の拡充は感染拡大防止の観点から重要な課題です。県内では1日あたり300件まで検査が可能であり今後増やす予定です。患者の受け入れ体制については県が第1波の終息に伴い入院病床を67床まで縮小していますが、感染拡大時には約150床の元の水準まで迅速に確保できるよう準備しています。

〔質疑〕 当初は、医師が必要と判断した場合でも検査を受けられなかった例がいくつも報道されました。現在は、医師が必要と判断した場合は、全ての方が確実に検査を受けられる体制になっているか伺います。

〔答弁〕 制度的には3月から保健所を通さず検査が可能になっていますが、茨城県では検査体制整備が若干遅れた関係で

4月中旬頃から検査が行えるようになっていきます。

〔要望〕 積極的にPCR検査を実施し、陽性者を隔離することで経路不明の感染を防ぐことができれば、今回のような休校・休業による影響を小さく抑えることができます。市民の皆さんに早く早い段階で検査を受けてもらうために、陽性になった場合の市の支援体制の充実を求めます。

このほか、長期休校後の学校教育の進め方と学校運営、ICTを活用した学習のあり方、新型コロナウイルス感染症が懸念される状況下での災害時避難について質問しました。



公明党



コロナ第2波への備えを万全に

小野 泰宏 議員

質疑 今後の新型コロナウイルス第2波に備えることは、大変重要です。これまでの教訓か

ら、今後どのような対策を取っていくと考えているのか、濃厚接触が避けられない市の高齢者施設・介護施設・障害者施設・児童福祉施設の感染防止策について伺います。

〔答弁〕 市直営の老人福祉センターについては、感染拡大防止のため、4月、5月を休館とし、マスクなどの支援物資を提供する際には、聞き取りを行い、各事業者の課題などについての相談に応じるなどしました。今後予想される第2波の流行への備えとして、市が直営施設ごとに作成したガイドラインや、県が作成したマニュアルを基に、利用者や事業者の声を十分に聞き、感染拡大防止に努めていきます。

〔質疑〕 これらの施設で働いている人は、社会を支えている方々で、感謝の気持ちで接する

日本共産党



学校教育の「新しい生活様式」は少人数学級の実現でこそ

橋本 佳子 議員

質疑 文科科学省は、コロナ禍における「新しい生活様式」

を踏まえた学校の行動基準の中で、1クラス20人と想定し、密にならない教室の使い方を提示しました。また、6年生や9年生での対応の必要性を挙げています。少人数学級は市の目指すものであり、全ての学年で対応すべきと考えます。どのような対応をして学校生活がスタートしているのか伺います。

〔答弁〕 少人数の学級を実現するためには教員の加配が必要不可欠ですが、県は、学校再開した現状では加配を実施しない方針です。ただし、非常勤の学習指導員については、つくば市にも配置する予定があるため有効に活用し、特に6年生や9年生の学習支援に配慮するよう、校長と協議し、学習指導の充実に向け努めていきます。

〔質疑〕 国の行動基準では、1

メートルから2メートルの身体的距離の確保が定められていますが、現状どのように子供たちがクラスの中で密にならず授業を受けているのか伺います。

〔答弁〕 教室の中では、できるだけ間隔を広げ1メートルを確保するよう努めており、どうしても1メートルを確保できない学校については、オープンスペースや空き教室、特別教室などを活用し、密にならない努力をしていると把握しています。

〔要望〕 少人数学級の実現と、今後の学校建設において1学年5クラスという大規模校建設からの転換を求めます。

このほか、筑波大での軍事研究の取り扱い、子どもの医療費無料化、都市計画道路の進展、防災無線について質問しました。

つくば政清会



台風などでの高木・老木の倒木被害対策について

木村 清隆 議員

質疑 昨年の台風では甚大な被害が発生し、特に高木類の倒木による大規模停電は防災上の課題が浮かび上がりました。市内でも、倒木のおそれが多々見受けられます。①市内各所の倒木のおそれがある危険箇所の状

況調査・対策・対応について、②通学路をはじめ、道路交通安全確保(民地より道路に出ている樹木・土砂を含む除去)の対応について、③倒木による電気・電話線などの断線を防ぐための市としての対応について伺います。

〔答弁〕 ①職員によるパトロールおよび市民からの情報をもとに関係各課が現地確認し、危険性があれば所有者に適正管理をお願いしています。私有地は、県の事業による適正管理を支援し、私有地は森林ボランティアの定期的な支援を得ながら適正管理に努めています。②所有者に適切な管理をお願いしていますが、状況によっては了承を得た上で市が樹木の剪定・伐採を実施しています。樹木剪定を拒む方もいるため、解決に向けて

対応マニュアル作成などを検討しています。③樹木撤去などは、感電などのおそれがあるため、東京電力とNTTに情報提供しています。

〔要望〕 通学路の危険箇所の対応を最優先でお願いします。

このほか、新型コロナウイルス感染症対策を含めた防災備蓄品、工業団地・緑地(花卉)公園整備、つくば下総広域農道(アグリロード)の東西延伸、上水道工事、選挙投票率を高める取り組みについて質問しました。





全国市議会議長会 議員在職 15年以上
茨城県市議会議長会 議員在職 15年以上

議長会表彰

このたび、大久保勝弘議員が地方自治の発展と市政の振興に貢献された功績により、表彰を受けられました。

傍聴される方へのお願い

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、次のことをお願いします。

- ▶ 傍聴される場合は、必ずご**自宅**で検温をお願いします。
なお、発熱などの症状がある方や体調のすぐれない方は傍聴をご遠慮いただくようお願いします。
- ▶ 傍聴の際は、**マスクを着用**（各自でご用意をお願いします）してください。
- ▶ 傍聴受付にある**消毒液を活用**してください。
なお、**インターネットで議会中継・録画中継**を行っていますので、ぜひ活用してください。

☎ 議会事務局議会総務課 029-883-1111 (内線 6110・6120・6130)

議会中継・録画放映

下記ホームページから「議会中継」をクリックしてアクセスし、視聴してください。

本会議(定例会・臨時会)の開催時間であれば生中継をご覧いただけます。また、本会議開催日ごとに3日後(休日を除く)から録画映像を視聴することができます。ぜひご覧ください。
※委員会は配信していません。

【つくば市議会ホームページ】
<https://www.city.tsukuba.lg.jp/shisei/shigikai/index.html>



つくば市議会モバイル

議会報編集委員	
委員長	長塚 俊宏
副委員長	木村 清隆
委員	山中 真弓
委員	小森谷 佐弥香
委員	高野 文男
委員	黒田 健祐
委員	山本 美和
委員	須藤 光明

質疑 つくば市商工会の会員は圧倒的に小規模事業者が多いです。その小規模事業者にとつ

**商工会から出された
コロナ対策要望**
塩田 尚 議員

※感染症対策のため、3会派から1人が代表し、質問しました。

**創生クラブ
はがくれ**
代表 高野 文男

**山中八策
の会**
代表 塩田 尚

新社会党
代表 金子 和雄

て目下の最大の不安は先行きが見えないことで、今後時間が経過するほど経済活動がさらに縮小し、甚大な被害を受けることと見られます。商工会から市へ出された要望の①資金繰り支援、②甚大な影響を受けた小規模事業者への集中的な支援、③感染者発生時の円滑な対応について市はどのように取り組んでいるか、伺います。

答弁 ①コロナ対策融資として日本政策金融公庫や茨城県による新型コロナウイルス感染症対策融資など、利子補給制度との併用による無利子、無担保融資が実行されているため、当該制度の周知を徹底します。納税猶予の特例も創設されたため、市ホームページで相談窓口を案内しています。②5月臨時会において7事業が可決し、特に緊

このほか、金子和雄議員からの「つくば特別支援学校過密対策」、高野文男議員からの「コロナ禍での災害避難対策」について、代表して質問しました。

中小企業事業継続応援貸付金のご案内
売上対価補填した中小企業・個人事業主にに対し、県と市町村が協働して事業継続のための貸付を行います！
受付場所：お近くの商工会・商工会連合会
受付期間：2020年6月11日～、窓口の受付ができません
～2021年2月28日

貸付額
上限 200万円/事業者(県3/4、市町村1/4)
※ 前年度末の売上高が前年度末の売上高より減少した事業者は、前年度末の売上高の1/2以内の範囲で貸付額を制限します。

貸付対象者
県内に事業所を有し、事業を営んでいる中小企業・個人事業主で、次のいずれかに該当する者
① 2019年12月末までに事業を開始しており、今後7年以内の予定であること
② 2020年1月から12月のうち、2019年12月までの前年同月比で売上高が50%以上減少している月があること(前年同月比で減少した月が2か月以上あること)
③ 資本金額(500万円未満)の中小企業、及び 立派な設備・機械器具を保有していること
④ 県税・市町村税について、原則として未納がないこと
⑤ 県民生活の安定に資する事業であること
※ 事業継続の観点から、上記に該当しない場合は、貸付できませんので、ご確認ください。

▲中小企業継続応援貸付金チラシ

質疑 体育施設費 体育施設維持管理に要する経費(仮称) みどりの学校プール建築工事の進捗状況
答弁 令和2年度つくば市一般会計補正予算(第6号) 審査結果 可決すべき

市民経済

質疑 老人福祉費 老人福祉施設整備に要する経費 認知症高齢者グループホーム防災改修等補助金
答弁 市内認知症高齢者グループホーム18事業所のうち1事業所に対する、国の補助金を活用した冷暖房設備大規模改修費用であり、補助額は限度額の773万円である。

総務

質疑 都市建設 公営企業会計に独立した一つの企業としての事務になるため、新たに機器の設置が必要になるが、昨年の予算編成時期には下水道事業の体制が正式に決まっておらず、パソコン機器の設置状況が確定していなかったため、今回、債務負担行為補正を設定した。

第1回臨時会

令和2年5月1日に開催した第1回臨時会では、承認7件、議案1件を審議しました。

新型コロナウイルス対策関連補正予算

【議案第43号】
令和2年度つくば市一般会計補正予算(第3号)

原案可決

歳出歳入予算の総額にそれぞれ

1億6,474万3,000円

を追加!

1 テイクアウト推進支援給付金

▶ テイクアウトサービス事業者に10万円/店舗の協力を給付

5,400万3,000円

2 宿泊事業者支援給付金

▶ 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている宿泊事業者に80万~300万円/事業者協力を給付

5,140万円

3 市内事業者応援チケット事業

▶ 飲食店応援チケット、旅客運送事業応援チケット、文化芸術などによる市内事業者の資金調達を支援

4,434万円

4 緊急支援給付金

▶ 新型コロナウイルスに従業員が罹患した事業者などに事業休止や再開の費用などを支援

1,500万円

【質疑】 ①市内事業者応援チケット事業負担金、②テイクアウト推進支援給付金、および③緊急支援給付金の対象事業者は。

【答弁】 ①実行委員会の中で、対象業種や要件について検討する。②市内に本店および飲食店を有する法人、または市内に飲食店を有する個人で、飲食店営業許可を受けており、注文に応じてその場所で調理した食品を提供し、テイクアウトを実施する事業者。③従業員が、新型コロナウイルス感染症に罹患した市内事業者。

【質疑】 これからテイクアウトを始める飲食店では不安も多いと思うが、支援や対応はどのように考えているか。

【答弁】 テイクアウトを初めて実施または不慣れな事業者への支援として、手続や準備物品、衛生管理方法、感染症防止対策、調理の注意点などをまとめた資料を配付し、事前に不安を解消できるよう対策を講じる。また、市民周知のため、店頭に設置するのぼり旗、ステッカーを配付するとともに、所在地やメニューなどの店舗情報のチラシ配布およびホームページへの掲載により事業者のPRを行っていく。

【承認第5号】 専決処分事項の承認を求めることについて(専決処分第26号つくば市国民健康保険税条例の一部を改正する条例) 承認

ここがポイント!

- 1 医療給付費分の課税限度額の引き上げ 61万円→63万円
- 2 介護納付金分の課税限度額の引き上げ 16万円→17万円
- 3 軽減対象となる所得基準額の引き上げ 世帯の所得で判定される

【反対討論】 国保税の年間上限は、2019年4月から年間所得880万円以上の場合80万円で頭打ちとなり、2018年9月時点の総加入者数から推定すると、61万6,860人がこの所得層に該当する。これらの者から所得に見合う形で保険税を求めるべきと考える。抜本的な手立てを行わず、上限を引き上げる国の方針に反対する。

【賛成討論】 今回の一部改正は、国保税の賦課限度額と軽減判定所得基準を改正するもので、高齢化の進展などによる医療給付費の増加が見込まれる中、国民健康保険制度の安定した運営のためには必要な改正であることから賛成する。

令和2年第1回臨時会議案等議決結果一覧

案件名	議決結果	案件名	議決結果
【承認第2号】 専決処分事項の承認を求めることについて(専決処分第23号)	承認	【承認第6号】 専決処分事項の承認を求めることについて(専決処分第27号)	承認
【承認第3号】 専決処分事項の承認を求めることについて(専決処分第24号)	承認	【承認第7号】 専決処分事項の承認を求めることについて(専決処分第1号)	承認
【承認第4号】 専決処分事項の承認を求めることについて(専決処分第25号)	承認	【承認第8号】 専決処分事項の承認を求めることについて(専決処分第2号)	承認
【承認第5号】 専決処分事項の承認を求めることについて(専決処分第26号)	承認	【議案第43号】 令和2年度つくば市一般会計補正予算(第3号)	原案可決

令和2年第1回臨時会議員賛否一覧(議案などに対して賛否の分かれたものを、議員からの申し出に基づき掲載しています。)

議案等番号	自民つくばクラブ・新しい風						つくば市政クラブ						つくば・市民ネットワーク				日本共産党			公明党			つくば政清会		山	新	創		
	長塚俊宏	黒田健祐	神谷大蔵 議長	小久保貴史	五頭泰誠	ヘイズジョン	久保谷孝夫	塚本洋二	大久保勝弘	高野進	柳沢逸夫	須藤光明	鈴木富士雄	小森谷佐弥香	皆川幸枝	宇野信子	北口ひとみ	山中真弓	橋本佳子	滝口隆一	山本美和	浜中勝美	小野泰宏	木村清隆				木村修寿	塩田尚
承認第5号	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○

※「○」は賛成、「×」は反対、「退」は退席。議長は可否同数の場合または特別多数議決の場合以外は評決に加わりません。
※ 会派名(五十音順) 山=山中八策の会 新=新社会党 創=創生クラブはぐくれ

第 2 回臨時会

令和 2 年 5 月 28 日に開催した第 2 回臨時会では、承認 3 件、議案 13 件を審議しました。

1 PICK UP

新型コロナウイルス対策関連補正予算

【議案第 44 号】

令和 2 年度つくば市一般会計補正予算（第 5 号）

原案可決

歳出歳入予算の総額にそれぞれ

7 億 7,485 万 4,000 円

を追加！

主な内容はこちら



質疑 教育用コンピュータの想定している使い方は。

答弁 先生と児童生徒とのコミュニケーションや、授業動画の視聴やクラスメールアカウントを用いた課題と学習成果とのやりとりなど、授業としてはなく家庭での学習や生活を支援するものを想定している。

2 PICK UP

【議案第 47 号】つくば市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について 原案可決

👉 ここがポイント！

0～3 歳未満児を対象とした、定員が 6 人以上 19 人以下の少人数で行う小規模保育事業について、卒園後の受け皿としての**連携施設確保を不要とすることができる。**

反対討論 今回の改定は、猶予期間もなく連携施設を持たなくてもよいという基準の改悪であり、子どもたちの健全な発達・保育を担う行政の責任を放棄する制度となるため、反対する。

賛成討論 今回の改正は、厚生労働省の家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が施行されたことへの、つくば市としての措置を講ずるものであることから、賛成する。

1 テナント等賃料助成事業 2 億 3,340 万円

▶ 家賃支援給付金制度の対象外となる事業者に対する 3 か月の賃料の一部相当額を助成
個人最大 45 万円/月、法人最大 60 万円/月

2 雇用促進事業 2,100 万円

▶ 失業者・休業者を新たに雇用した企業等に賃金の一部相当額を助成
中小企業など 常勤 20 万円 非常勤 10 万円
大企業など 常勤 10 万円 非常勤 5 万円

3 子育て世帯応援給付金事業 5,340 万 6,000 円

▶ 児童扶養手当受給世帯・準要保護世帯に 3 万円/世帯給付

4 自宅学習用 PC 整備事業 2,183 万 7,000 円

（債務負担行為 令和 3～7 年度 5,296 万 9,000 円）

▶ PC を所有していない児童生徒のため自宅貸出用 PC を約 700 台整備

その他 4 億 4,521 万 1,000 円

令和 2 年第 2 回臨時会議案等議決結果一覧

報告案件	案件名	議決結果
【報告第 4 号】 令和元年度つくば市水道事業会計予算繰越計算書について	【議案第 47 号】 つくば市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
【報告第 5 号】 専決処分事項の報告について	【議案第 48 号】 つくば市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
【報告第 6 号】 専決処分事項の報告について	【議案第 49 号】 つくば市介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決
【承認第 9 号】 専決処分事項の承認を求めることについて（専決処分第 3 号）	【議案第 50 号】 つくば市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
【承認第 10 号】 専決処分事項の承認を求めることについて（専決処分第 4 号）	【議案第 51 号】 つくば市行政財産使用料条例の一部を改正する条例について	原案可決
【承認第 11 号】 専決処分事項の承認を求めることについて（専決処分第 7 号）	【議案第 52 号】 つくば市地域交流センター条例の一部を改正する条例について	原案可決
【議案第 44 号】 令和 2 年度つくば市一般会計補正予算（第 5 号）	【議案第 53 号】 つくば市市民ホール条例の一部を改正する条例について	原案可決
【議案第 45 号】 令和 2 年度つくば市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	【議案第 54 号】 つくば市都市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決
【議案第 46 号】 つくば市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	【議案第 55 号】 つくば市体育施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
	【議案第 56 号】 財産の取得について（追認）	原案可決

令和 2 年第 2 回臨時会議員賛否一覧（議案などに対して賛否の分かれたものを、議員からの申し出に基づき掲載しています。）

議案等番号	自民つくばクラブ・新しい風						つくば市政クラブ						つくば・市民ネットワーク				日本共産党			公明党			つくば政清会		山	新	創		
	長塚俊宏	黒田健祐	神谷大蔵 議長	小久保貴史	五頭泰誠	ヘイスジョン	久保谷孝夫	塚本洋二	大久保勝弘	高野進	柳沢逸夫	須藤光明	鈴木富士雄	小森谷佐弥香	皆川幸枝	宇野信子	北口ひとみ	山中真弓	橋本佳子	滝口隆一	山本美和	浜中勝美	小野泰宏	木村清隆	木村修寿	塩田尚	金子和雄	高野文男	
議案第 47 号	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 48 号	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ 「○」は賛成、「×」は反対、「退」は退席。議長は可否同数の場合または特別多数議決の場合以外は評決に加わりません。

※ 会派名（五十音順） 山=山中八策の会 新=新社会党 創=創生クラブはがくれ

6月定例会

令和2年6月定例会では、議案など10件、請願1件、意見書案2件を審議しました。

1 PICK UP

【議案第57号】
令和2年度つくば市一般会計補正予算
(第6号) **原案可決**

反対討論 ほとんどの事業は進めるべきだが、G I G Aスクール政策によるパソコン導入の加速は、電磁波被ばくによる健康への影響と、生の体験学習の時間確保が難しくなることから反対する。少人数での学びを実践していくためには、パソコンを導入するのではなく、先生を増やすなどの措置が必要と考える。

賛成討論 今回の補正予算は、公平かつ機会均等であるべき教育環境の向上に重点を置いたものである。ICTの環境整備はコロナ第2波への備えの点からも必要不可欠であり、不安な要素の解消と理解の促進も併せ、構想を推進してほしい。

2 PICK UP

【請願2第2号】
国に対し、「刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書」
の採択、提出をもとめる請願書 **採択**

ここがポイント!
①再審における**検察手持ち証拠の全面開示**、②再審開始決定に対する**検察の不服申し立て(上訴)の禁止**の内容の改正を求めるもの。

反対討論 2016年の刑事訴訟法改正により、通常審において冤罪被害者を出さない取り組みが行われてきており、プライバシー保護の観点や長い年月の経過後の証拠は正確な事実認定が困難などの理由から反対する。

賛成討論 厳しい取り調べや自白強要により、人権侵害を引き起こしている。再審申立ての際は、すべての証拠を開示しなければ無実の証明は不可能であるから賛成する。

3 PICK UP

【意見書案第3号】
オンライン本会議の実現に必要な地方自治法
改正を求める意見書 **原案可決**

提案理由 国や地方議会で、3密を回避するためにオンライン会議や表決ができないか検討されているが、法が議員の議場への出席を前提としており、実現を阻んでいる。非常時においても、市民福祉向上のための議会活動の継続やオンライン整備、ルールづくりなどについて、つくば市議会として調査、検討していくべきである。

オンライン本会議の実現に必要な
地方自治法改正を求める意見書(要旨)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、定足数を満たす議員数が議場に参集できないような**非常時においても、本会議をオンライン会議により運営が可能となるよう地方自治法の改正を強く要請する。**

- ▶ 地方自治法第113条及び第116条第1項
オンライン会議による本会議運営は現行法上できない。
- ▶ 総務省は、令和2年4月30日、委員会運営のオンライン化は可能との見解を示した。
委員会審議においてオンライン化の有用性を認識しながら、本会議における導入を否定するところに合理性はない。

令和2年6月定例会議案等議決結果一覧

報告案件	案件名	議決結果
【報告第7号】 令和元年度つくば市一般会計予算継続費繰越計算書について	【議案第63号】 作岡財産区管理委員の選任について	同意
【報告第8号】 令和元年度つくば市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	【議案第64号】 作岡財産区管理委員の選任について	同意
【報告第9号】 令和元年度つくば市下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書について	【諮問第1号】 人権擁護委員候補者の推薦について	適任
【報告第10号】 つくば市土地開発公社の経営状況を説明する書類について	【諮問第2号】 人権擁護委員候補者の推薦について	適任
案件名	議決結果	請願
【議案第57号】 令和2年度つくば市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	【請願2第2号】 国に対し、「刑事訴訟法の再審規定(再審法)の改正を求める意見書」の採択、提出を求める請願書
【議案第58号】 令和2年度つくば市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決	
【議案第59号】 令和2年度つくば市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決	
【議案第60号】 つくば市税条例の一部を改正する条例について	原案可決	
【議案第61号】 作岡財産区管理委員の選任について	同意	
【議案第62号】 作岡財産区管理委員の選任について	同意	
案件名	議決結果	意見書
【意見書案第2号】 「刑事訴訟法の再審規定(再審法)」の改正を求める意見書	原案可決	
【意見書案第3号】 オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書	原案可決	

令和2年6月定例会議員賛否一覧(議案などに対して賛否の分かれたものを、議員からの申し出に基づき掲載しています。)

議案等番号	自民つくばクラブ・新しい風							つくば市政クラブ					つくば・市民ネットワーク				日本共産党		公明党		つくば政清会		山	新	創				
	長塚俊宏	黒田健祐	神谷大蔵	小久保貴史	五頭泰誠	ヘイズジョン	久保谷孝夫	塚本洋二	大久保勝弘	高野進	柳沢逸夫	須藤光明	鈴木富士雄	小森谷佐弥香	皆川幸枝	宇野信子	北口ひとみ	山中真弓	橋本佳子	滝口隆一	山本美和	浜中勝美				小野泰宏	木村清隆	木村修寿	塩田尚
議案第57号	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願2第2号	×	×	-	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
意見書案第2号	×	×	-	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×

※「○」は賛成、「×」は反対、「退」は退席。議長は可否同数の場合または特別多数議決の場合以外は評決に加わりません。
※ 会派名(五十音順) 山=山中八策の会 新=新社会党 創=創生クラブはぐくれ

観光開発推進特別委員会

◆委員長あいさつ

観光開発推進特別委員会は、筑波山・牛久沼周辺における観光開発および市内の観光業の育成ならびに観光のまちづくりに関する調査・研究を行っています。

筑波山地域ジオパーク事業、ナショナルサイクルルートに指定された「つくば霞ヶ浦りんりんロード」、筑波山の「日本夜景遺産」認定、牛久沼を活用した新たな観光資源の開発など、近年、特に幅広い観光事業が振興しています。

これからも、つくばの魅力を活かし、来訪者の満足度を高め、何度も訪れてもらい、長く滞在していただくための仕組みづくりを心掛けてまいります。

観光開発推進特別委員長
山本 美和

委員紹介



久保谷 孝夫
委員



高野 文男
副委員長



山本 美和
委員長



橋本 佳子
委員



須藤 光明
委員



塩田 尚
委員



黒田 健祐
委員



宇野 信子
委員



大久保 勝弘
委員

主な活動報告

2017 年	11 月 10 日	筑波山地域ジオパーク筑波山南麓現地研修
2019 年	1 月 21 日	八王子市議会行政視察
	1 月 22 日	川崎市議会行政視察
	7 月 3 日	龍ヶ崎市議会行政視察、牛久沼周辺観光拠点現地視察
	11 月 21 日	つくば霞ヶ浦りんりんロード現地視察
2020 年	1 月 27 日	青梅市議会行政視察
	1 月 28 日	足利市議会行政視察

上記以外にも、随時委員会などを開催しました。



つくば霞ヶ浦りんりんロードでの現地視察



足利市議会行政視察



青梅市議会行政視察

◆委員長あいさつ

道路・公共交通体系及び T X 沿線整備調査特別委員会は、首都圏中央連絡自動車道(圏央道)、国道 6 号バイパス、国道 125 号バイパス、国道 354 号バイパスおよび市道小山・大井線の整備促進、公共交通の整備促進、つくばエクスプレス事業および沿線整備事業ならびに通学路の整備促進に関する調査・研究を行っています。

今後とも、市民の皆さんの住みよいまちづくりのために、皆さまの声をしっかりと受け止め、委員会でしっかりと議論を尽くし、頑張つてまいる所存であります。

道路・公共交通体系及び T X 沿線整備調査特別委員長
木村 修寿

委員紹介



滝口 隆一
委員



小野 泰宏
副委員長



木村 修寿
委員長



五頭 泰誠
委員



高野 進
委員



鈴木 富士雄
委員



小森谷 佐弥香
委員



長塚 俊宏
委員



皆川 幸枝
委員

主な活動報告

2018 年	1 月 22 日	宇都宮市議会行政視察
	1 月 23 日	道の駅らん藤岡行政視察
2019 年	1 月 23 日	本庄市議会行政視察
	1 月 24 日	甘楽町議会行政視察
2020 年	1 月 20 日	蓮田市議会行政視察
	1 月 21 日	甲府市議会行政視察

上記以外にも、随時委員会を開催しました。



道路・公共交通体系及び T X 沿線整備調査特別委員会



甲府市議会行政視察



蓮田市議会行政視察



本庄市議会行政視察